

令和7年度

苫小牧市立勇払小学校

学校教育目標

自主的で明るくたくましい 生活力のある子を育てる

- 自ら考え進んで学習する子
- 明るく豊かな心の子
- 健康でねばり強い子

《知》意欲をもち創造性のある子を育てる

- UDの視点とスモールステップを生かした授業づくり
～多様な子どもがいることを前提とした多様な学びの保障、複式学習、特別支援教育の充実
- 子どもが楽しく学ぶアプローチの工夫
～ICTの活用、体験活動、学力分析、研修
- 教育環境の整備と有効活用
～掲示の工夫、図書室、家庭や地域との連携・協働

子どもの可能性を引き出し、
子どもが主人公となる学校

《徳》情操豊かな子を育てる

- 挨拶・正しい言葉遣い・ルールやマナーの定着
- 命や他者を大切にする教育
(こころの授業・人権教室・福祉の学習等)
- 体験活動や授業を大切にする道徳教育
- 心を見つめる振り返り活動の充実
- 勇払を知り、誇りをもつふるさと・キャリア教育
(千人太鼓、千人同心、藍染)
- SDGsの視点に立った教育

《体》心身ともに健康な子を育てる

- 運動量を確保する体育授業の実践
- 体力づくりの日常化
(縄跳び・マラソン・鉄棒)
- 安全安心な環境づくりを目指した保護者や地域との連携
- 一人一人身に付く防災教育
- 感染症に負けない学校生活

重点目標

児童の姿を根拠とし、教育活動の「質」を高める学校経営

～自他のよさを認め合い、協働しながら、主体的にねばり強く学ぶ児童を育てるために～

■教職員の目標『教師力の向上』

- ・評価することを指導し、個に応じた支援する
(考えることを大事にした)授業づくり
- ・子どもの良さを生かす学級経営と生徒指導
- ・自身の資質と能力を高めるための学びの継続

■子どもの目標『自己目標への挑戦』

- ・自分の目標を明確にし、そこに向かって自分で考え、判断して行動する
- ・学力と体力の向上に自主的に取り組む
- ・元気な挨拶と正しい言葉づかいを身に付ける

■保護者の目標『家庭の教育力の向上』

- ・規則正しい生活を送らせる
- ・自分のことは自分でさせる
- ・親子のふれあいの時間を大事にする

■地域の目標『地域で子どもを支える』

- ・地域資源の活用(環境教育、ゲストティーチャー)
- ・体験活動(藍染め、千人太鼓)
- ・安心安全(勇払見廻隊、避難訓練、交通安全)